

令和3年度の森林環境譲与税の使途について

中土佐町 農林水産課

1. 森林環境譲与税の活用の効果

(1) 意向調査委託費

意向調査を行うことにより所有者不明森林が軽減し、所有者へ今後の森林の意向を確認することができた。

(2) 森林境界明確化事業委託費

境界明確化事業事前準備を行ったことで、精度が高い境界明確化事業を実施することができた。

2. 森林環境譲与税の使途内容

(1) 歳入 単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	24,904
計	24,904

(2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費		事業内容	事業実績
	総額	財源内訳		
		R3森林環境譲与税	他の財源	
意向調査委託費	5,005	5,005	森林経営管理制度に基づいて、「森林を今後どのように管理していきたいか」など、所有者本人の意思を明らかにする重要な調査を実施。 薪ストーブの設置を促進し、直接的な木材利用及び木を使う文化の醸成による間接的な木材利用促進。 森林境界明確化の事前準備（名簿・素図作成、立会等）を実施。 都市部の団体と連携し、オンライン連続講座（3回）を実施。 次年度以降の森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材利用やその他森林整備の促進に関する費用、及び執行残高を積み立てるための基金。	調査面積：172ha
薪ストーブ設置工事費	1,840	1,840		町内の宿泊施設のロビーに1基設置
森林境界明確化事業委託費	1,056	1,056		調査面積：97ha
関係人口創出事業委託費	979	979		視聴者数：534人
森林環境譲与税基金積立	16,024	16,024		
計	24,904	24,904		